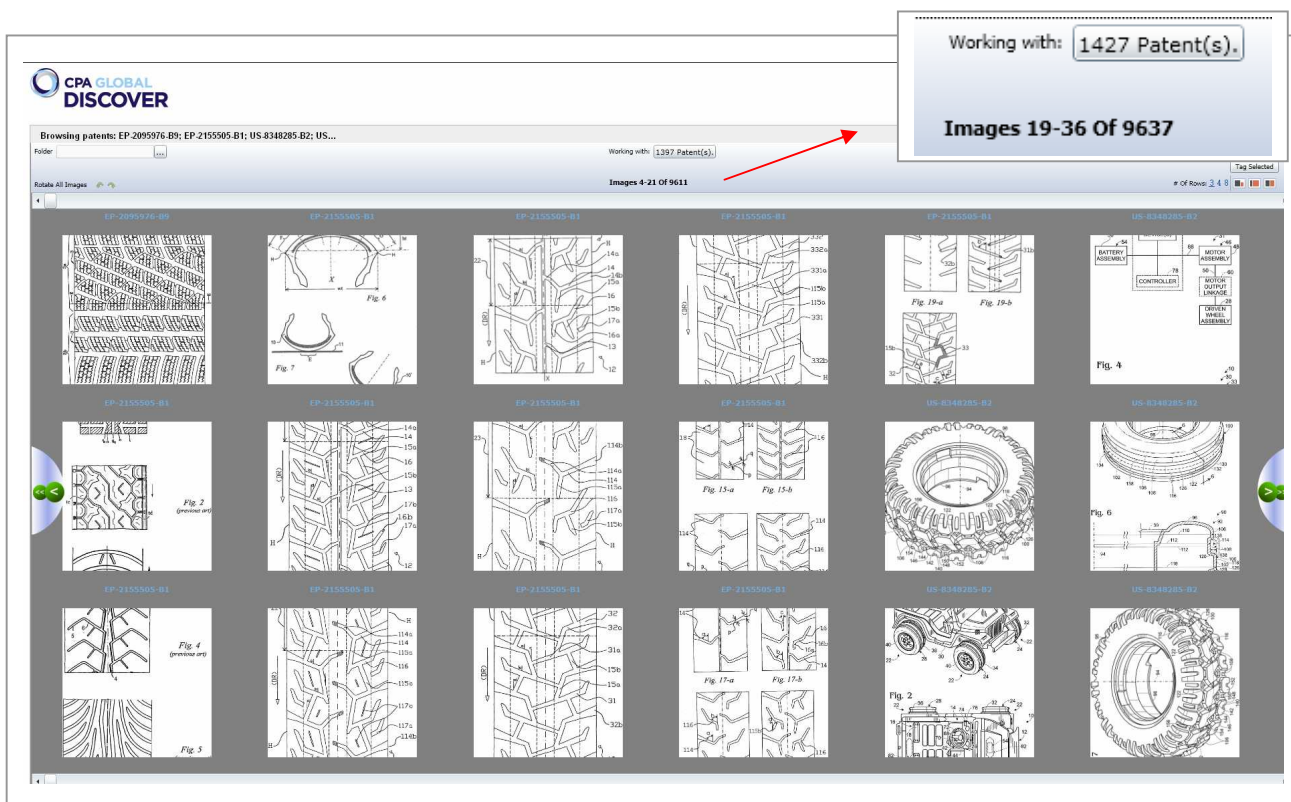


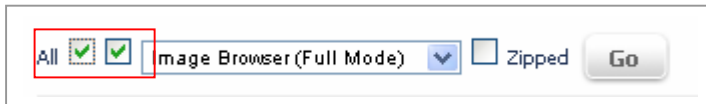
2011年に日本でもリリースされた CPA GLOBAL DISCOVER。その特徴機能をシリーズでご紹介しています。今回は「英語のキーワードとオリジナル言語のキーワード」を併用して検索することができる「Hybrid 検索」機能をご紹介しました。今回は図面を中心にスクリーニングする際に便利な「Image Browser 機能」をご紹介させていただきます。

図面の連続表示機能は珍しい機能ではなく、既に多くのツールで実現できるようになっています。では、DISCOVER の図面連続表示機能「Image Browser 機能」は他のツールと何が違うのでしょうか？

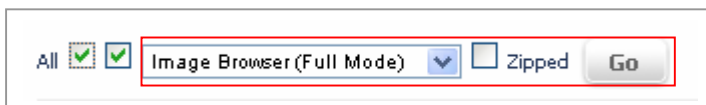
DISCOVER では一度に複数の特許公報に記載されている全図面をシームレスに連続表示させることができます。なお、「Image Browser 機能」で一度に処理できる対象公報の件数は 2,000 件となっています。今回の事例では「**1,427 件の特許公報に記載されている 9,637**」の図面データを連続表示させています。



それでは、簡単に「Image Browser 機能」の利用方法をご説明します。まずは、検索集合を作成します。その際、初回でご紹介した「Navigators 機能」を利用して検索集合の簡単な整理を行うのも良いかもしれません。次に検索集合に対してチェックマークを付与します。チェックマークは検索結果一覧などを参照し、個別に付与することもできますが、この後、図面を見ながらスクリーニングを行うという前提ですのでチェックマークは一括付与を行います。



チェックマークの付与は検索結果一覧左上部のチェックボックスでコントロールします。赤く囲った部分がチェックボックスです。チェックボックスは 2 種類あり、左側が「リスト全件」、右側が「頁内全件」となります。この際、注意しなければいけないのが対象件数です。現バージョンでは「Image Browser 機能」で一度に処理できる対象公報の件数は 2,000 件となっています。よって、「Navigators 機能」などを利用して対象件数を 2,000 件以下になるようにします。

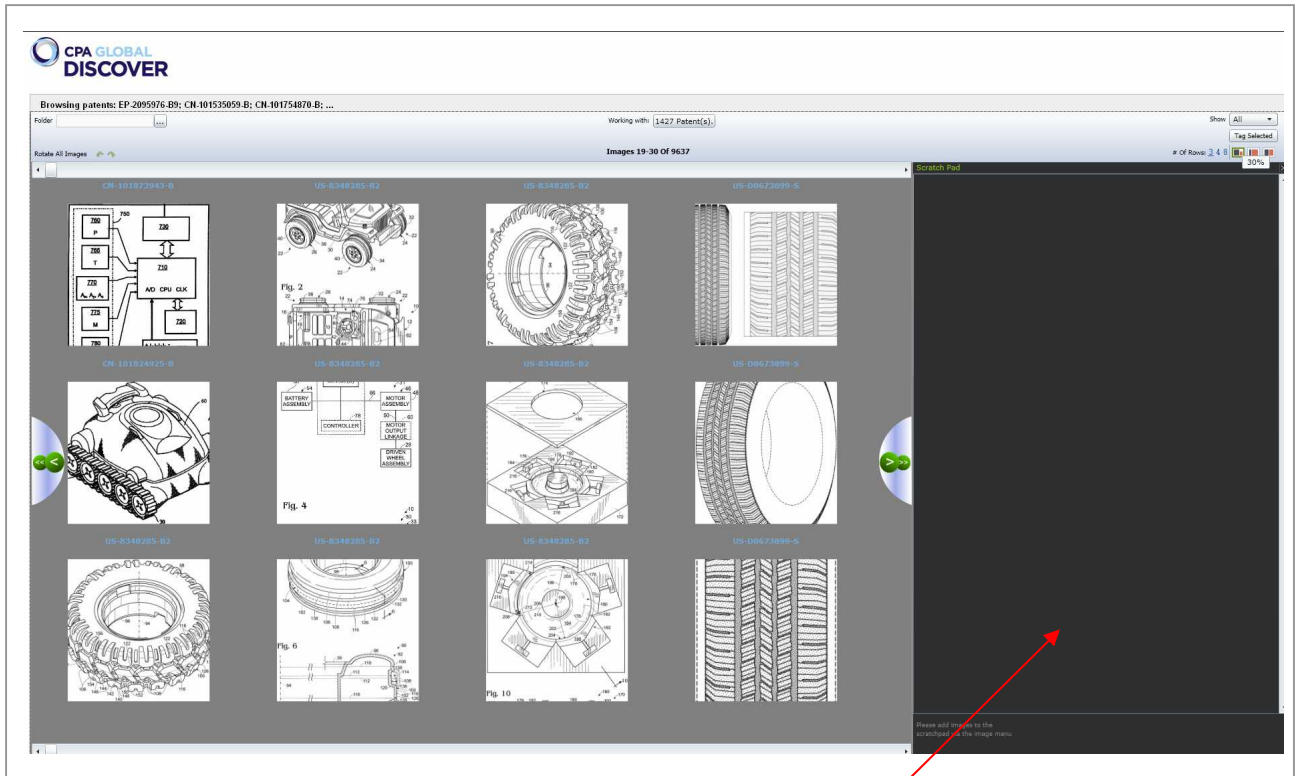


チェックを付与後、左側に表示されているプルダウンメニューから「Image Browser (Full Mode)」を選択します。後は「Go」ボタンをクリックするだけです。「Image Browser」は別ウィンドウで表示されます。

The screenshot shows the CPA Global Discover search results page. The main content area displays a grid of patent images. A red circle highlights the left and right arrow buttons in the image grid, which are used for navigating between images. Another red circle highlights the 'Show All' dropdown menu in the top right corner, which is used to select the number of rows to display. The search results list includes patent numbers, titles, dates, and inventors.

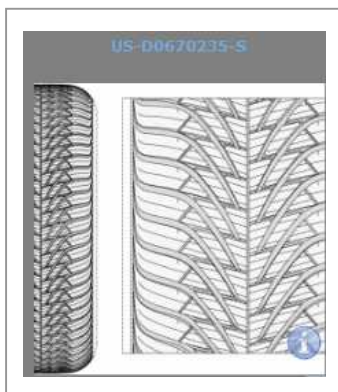
Patent No.	Title	Date	Inventor
EP-2095976-B9	Pneumatic tire	2013-01-09	東洋橡業工業株式会社
EP-2155505-B1	MOTORCYCLE TIRES TO IMPROVE PERFORMANCE AND WEAR RESISTANCE OF MOTORCYCLE TIRES	2013-01-09	Pirelli Tyre S.P.A.
CN-101873943-B	Wheel monitoring module	2013-01-09	沃尔沃集团精瓦格纳公司

図面送りはフレームの左右にある矢印ボタンをクリックします。また、フレームの右上部のアイコンで図面を表示させる行数、また、選択した図面を保存できる「Scratch Pad」を表示させることができます。



上の画面は「Scratch Pad」を表示させた状態です。「Scratch Pad」は表示されましたが、未だ、何もコピーされていません。なお、「Scratch Pad」には3つのタイプ(サイズ)があります。

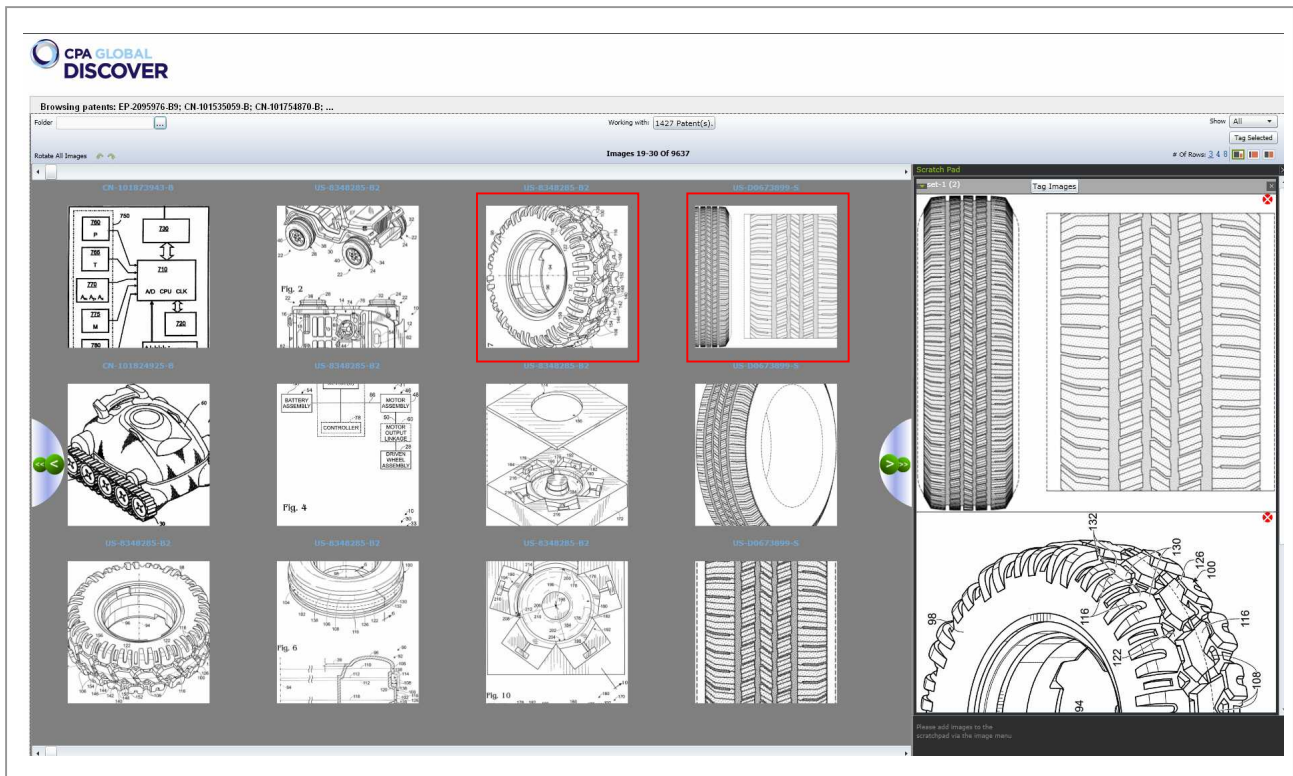
図面を見ながらスクリーニングを行う際はこの「Scratch Pad」を利用するのが便利だと思います。検索後、図面を見ながらスクリーニングを行い、気になる図面があれば「Scratch Pad」にドラッグ & ドロップして「Scratch Pad」にコピーすることができます。「Scratch Pad」にコピーした図面はコピーした図面だけを表示させたり、サーバ上に保存することもできます。なお、サーバに保存されるのは図面データだけではなく、該当特許の書誌情報なども検索結果一覧形式で保存されます。「Scratch Pad」にコピーできる図面の数には特に制限はありません。



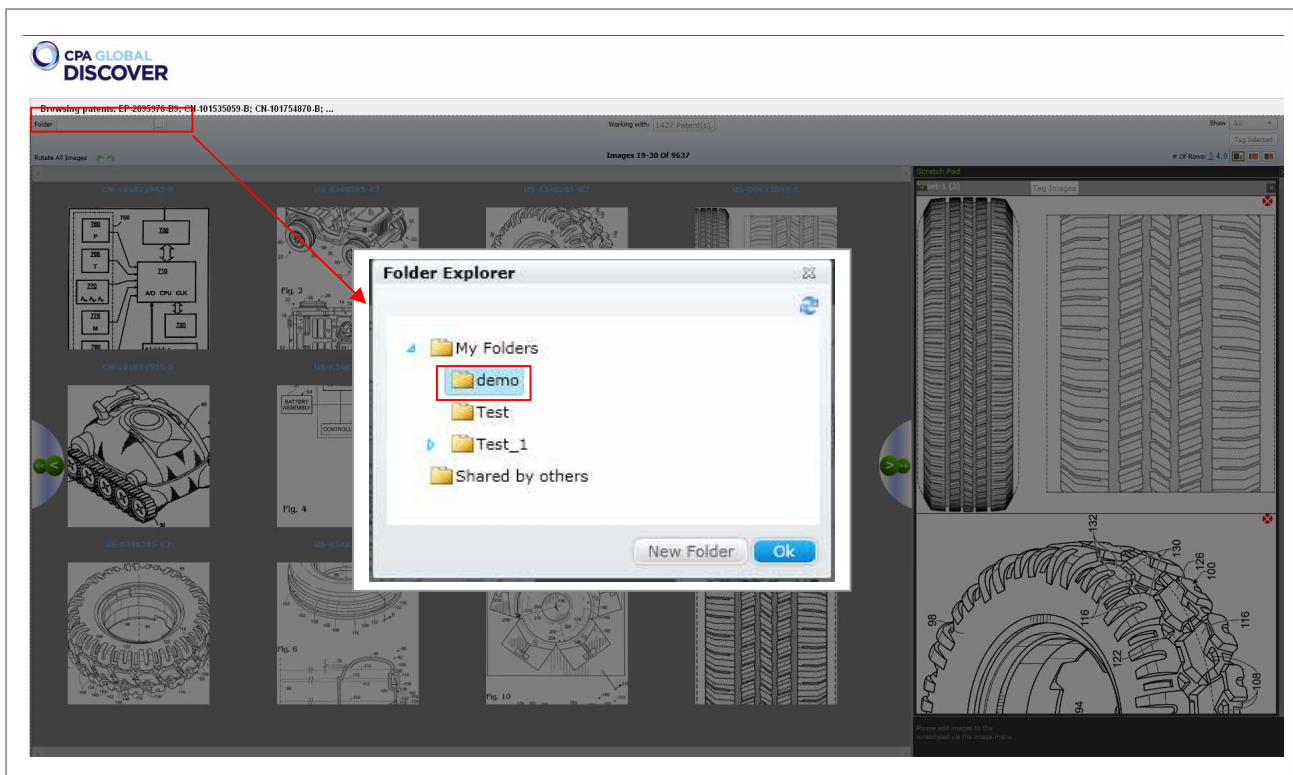
スクリーニングの際、図面だけでは情報が不足しているような場合には、図面中のインフォメーションアイコンをクリックすればDISCOVERの詳細データ表示画面が開きますので、内容を確認することも可能です。

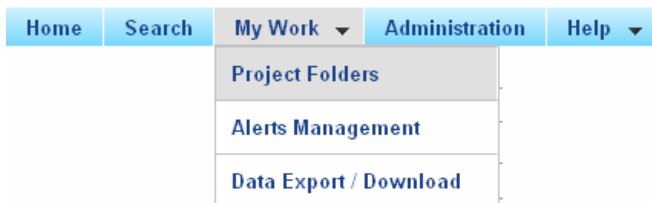
図面は特許ごとに区切られたり、分けられることなく連続表示されます。図面の上部には該当する特許番号が表示されますので、その番号を見ればどの特許公報に記載されている図面なのかを確認することができます。

Open details of this patent



それでは、「Scratch Pad」に図面をコピーしてみます。今回は赤く囲った図面をコピーしました。「Scratch Pad」にコピーした図面をサーバ上に保存する際は、左上部にあるプルダウンメニューからサーバの保存先フォルダを選択します。フォルダを選択し「OK」を押せば My Work>Project Folders に保存されます。





My Work>Project Folders とは通常画面の一番上にあるメニュータブにあります。MY Work というタブには他に SDI、経過監視の管理画面、非同期処理で出力した各種データの一覧情報などがあります。

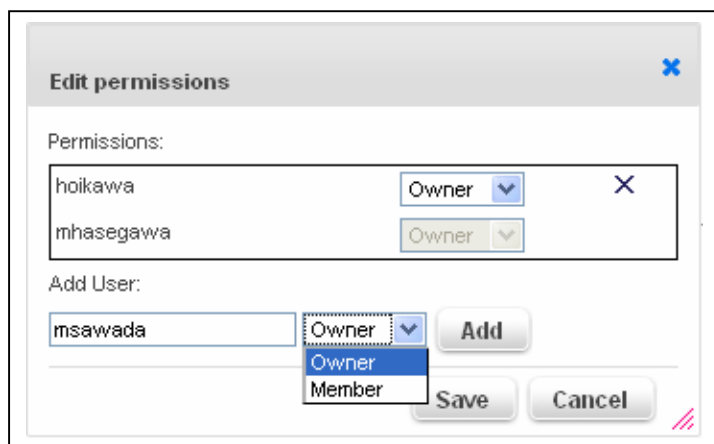
それでは、保存した図面を確認してみましょう。My Work>Project Folders をクリックすれば各種フォルダが表示されます。一番上の「Private>Recent Searches」は検索実行後、自動的に 72 時間保存される検索履歴が確認できます。検索結果一覧の下にある「Recent/Saved Searches」でも同一情報が確認できます。

先程、保存先に指定した「demo」フォルダを確認すると下記のように保存した図面が「Tagged Images」に、また、「Patent List」には書誌事項などが検索結果一覧形式で保存されています。

The screenshot illustrates the workflow of saving and viewing patent-related data. On the left, a file explorer shows the 'demo (2)' folder under 'My Folders'. A red arrow points from this folder to the 'Tagged Images' view on the right, which displays a patent drawing (US-8348285-B2) and another drawing (US-D0673899-S). Below this, the 'Patent List' view shows a table of patent entries.

Id	PDF	Publication Number	Title
1		<a href="#">US_8348285_B2</a>	Blow-molded wheels, methods for producing the same, and children's shoes
2		<a href="#">US_D0673899_S</a>	Tire

このようにまずは図面を利用したスクリーニングを行い、ピックアップすべき図面は Scratch Pad にコピーする。スクリーニングが終了したら、ピックアップした(Scratch Pad にコピーした)図面だけを表示させて再確認をする。コピーした図面はサーバ上に保存して、改めて書誌情報などを参照しながら 2 次スクリーニングを行う。必要に応じて Patent List からコメントの付与を行う。このような使い方もできるのではないのでしょうか。



また、保存されたデータは他の DISCOVER ユーザーと共有することができます。

保存先のフォルダをハイライトさせ「Edit Users」をクリックします。ハイライトさせているフォルダに対して、他のユーザーもアクセスできるように権限を与えます。このように他のユーザーと共有すべきフォルダを事前に用意しておけば便利です。

自分が 1 次スクリーニングを、そしてフォルダを共有している他のメンバーに 2 次スクリーニングなどを依頼することも可能です。また、コメント情報も共有できます。

今回は図面の連続表示、Scratch Pad、データ保存機能を有する「Image Browser 機能」をご紹介しました。次回は DISCOVER で出力可能な各種データについてご紹介する予定です。

CPA GLOBAL DISCOVER に関するお問い合わせは下記担当者までお願い致します。

IP 総研 長谷川 雅則、白岡 剛

IP 総研代表メール [ip-soken@ngb.co.jp](mailto:ip-soken@ngb.co.jp)